# Press Release



2016年10月18日

株式会社 リクルート マーケティング パートナーズ

# ブライダル総研 結婚総合意識調査2016

- ◆結婚式※の実施率※※は68.0%
- ◆結婚すると男性は「経済的安定」、女性は「時間的余裕」が生まれると考える割合が増加。結婚生活で得られることに変化の兆し

※結婚式とは、挙式または披露宴・披露パーラ

※※実施率:「実施した」+「これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)」

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋)が運営するリクルートブライダル総研では、結婚や結婚式について詳細を把握するために、「結婚総合意識調査2016」を実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

#### <結婚式の実施率>・・・・・・・P3~7

### 結婚式の実施率は68.0%

- ✓ 挙式と披露宴・披露パーティ両方の実施率:57.7%、挙式のみ実施率:9.3%、披露宴・披露パーティのみ実施率: 1.0%で68.0%が結婚式を実施。
- ✓ 挙式の実施率は67.0%。披露宴・披露パーティの実施率は58.7%。

## 「20代」の披露宴・披露パーティの実施率が増加

- ✓ 年代別挙式実施率: 20代 75.5%(2015年調査 74.3%⇒1.2ポイント増加)
- ✓ 年代別披露宴・披露パーティ実施率:20代 70.1%(2015年調査 67.2%⇒2.9ポイント増加)

# 「再婚層」「妊娠層」の挙式の実施率は約4割

- √ 初再婚別挙式実施率:どちらか一方または両方再婚 44.7%、披露宴・披露パーティ実施率:(同)35.0%
- ✓ 妊娠状況別挙式実施率:(結婚を決めた当時)妊娠していた 39.7%、披露宴・披露パーティ実施率:(同)38.5%

#### <結婚式に対する考え方>・・・・・・・・P8

# 結婚式に対する考え方において、披露宴・披露パーティ実施者は「素敵」「感動」「親孝行」が高く、非実施者は「面倒」「お金がもったいない」が高い

- ✓ 結婚式に対する考え方において、披露宴・披露パーティ実施者の上位3項目は「素敵だ」「感動する」「行うことは、親孝行になる」
- ✓ 結婚式に対する考え方において、披露宴・披露パーティ非実施者の上位3項目は「段取りや準備は面倒」「招待客として誰を呼ぶ・呼ばないの線引き(選択)することが面倒だ」「お金がもったいない」

#### <結婚後の生活の変化>・・・・・・・P9

# 結婚すると男性は「経済的安定」、女性は「時間的余裕」が生まれると考える割合が増加

- ✓ 男性の結婚してどのように生活が変化したかにおいて、前年調査と比較し増加が大きい上位3項目は「経済的に安定する」「やりたいことが自由にできる」「親戚づきあいなどが増えて面倒だ」
- ✓ 女性の結婚してどのように生活が変化したかにおいて、前年調査と比較し増加が大きい上位3項目は「やりたいことが自由にできる」「子育でに苦労する」「やりたい仕事ができる」
- ◆出版・印刷物へデータを転載する際には、"結婚総合意識調査2016(リクルートブライダル総研調べ)"と明記いただきますようお願い申し上げます。
- ◆「結婚総合意識調査2016」の詳細は、下記広報担当までご連絡ください。 リクルートマーケティングパートナーズではごれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】 https://www.recruit-mp.co.jp/support/press\_inquiry/



## 調査概要と回答者のプロフィール

#### 【調査概要と回答者のプロフィール】

#### ■2016年調査

#### 本調査(予備調査含む)

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】2016年4月8日(金)~2016年5月30日(月)

【調査対象】"結婚した時期"を「2015年4月~2016年3月」と回答した、20~49歳の既婚者

【集計サンプル数】 1500人

割付:「厚生労働省 人口動態統計の平成26年度婚姻件数」を基に全国を18エリア毎の婚姻件数比率に近く なるようにサンプル数を割り付けた

#### 【回答者の男女別結婚時の年齢×居住地域】

|    |            | 北海道 | 東北 | 北関東 | 北陸甲信越 | 首都圏* | 東海 | 関西 | 中国* | 四国 | 九州・沖縄・ |
|----|------------|-----|----|-----|-------|------|----|----|-----|----|--------|
| 男性 | 20代(19歳含む) | 6   | 12 | 7   | 18    | 46   | 17 | 18 | 11  | 10 | 19     |
|    | 30代        | 15  | 20 | 16  | 33    | 129  | 36 | 79 | 17  | 14 | 38     |
|    | 40代        | 13  | 17 | 9   | 17    | 63   | 12 | 27 | 7   | 1  | 19     |
| 女性 | 20代(19歳含む) | 13  | 26 | 18  | 38    | 117  | 42 | 66 | 21  | 7  | 47     |
|    | 30代        | 10  | 19 | 18  | 24    | 103  | 21 | 46 | 19  | 12 | 32     |
|    | 40代        | 7   | 2  | 2   | 2     | 15   | 6  | 9  | 1   | 1  | 6      |

<sup>※:「</sup>北関東・男性」「首都圏・男性」「中国・男性」「九州・沖縄・男性」に年齢について、結婚時の年齢が不明だったサンブルが各1サンブルあり、年齢別分析では除いている

#### ■2015年調査

#### 本調査(予備調査含む)

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】2015年4月8日(水)~2015年5月7日(木) 【調査対象】 "結婚した時期"を「2014年4月~2015年3月」と回答した、20~49歳の既婚者

【集計サンプル数】 1500人

割付:「厚生労働省 人口動態統計の平成25年度婚姻件数」を基に全国を18エリア毎の婚姻件数比率に近くなるようにサンブル数を割り付けた

#### 【回答者の男女別結婚時の年齢×居住地域】

|    |            | 北海道 | 東北 | 北関東 | 北陸甲信越 | 首都圏 | 東海 | 関西: | 中国 | 四国 | 九州・沖縄 |
|----|------------|-----|----|-----|-------|-----|----|-----|----|----|-------|
| 男性 | 20代(19歳含む) | 8   | 13 | 13  | 17    | 58  | 31 | 31  | 9  | 9  | 20    |
|    | 30代        | 13  | 21 | 20  | 36    | 116 | 28 | 60  | 25 | 8  | 37    |
|    | 40代        | 10  | 14 | 6   | 12    | 61  | 9  | 30  | 9  | 4  | 21    |
| 女性 | 20代(19歳含む) | 8   | 27 | 16  | 44    | 118 | 44 | 58  | 19 | 8  | 37    |
|    | 30代        | 19  | 17 | 19  | 19    | 93  | 21 | 52  | 16 | 11 | 40    |
|    | 40代        | 3   | 2  | 2   | 1     | 23  | 4  | 12  | 6  | 1  | 9     |

<sup>※:「</sup>関西・男性」「北関東・女性」に年齢について、結婚時の年齢が不明だったサンブルが各1サンブルあり、年齢別分析では除いている

#### ■2014年調査

#### 本調査(予備調査含む)

【調査方法】インターネットによるアンケート調査

【調査期間】2014年5月17日(土)~2014年6月19日(木)

【調査対象】 "結婚した時期"を「2013年4月~2014年3月」と回答した、20~49歳の既婚者

【集計サンプル数】 1498人

割付:「厚生労働省 人口動態統計の平成24年度婚姻件数」を基に全国を18エリア毎の婚姻件数比率に近くなるようにサンブル数を割り付けた

#### 追加調査

【調査方法】インターネットによるアンケート調査

【調査期間】2014年5月30日(金)~2014年6月19日(木)

【集計サンプル数】本調査1498人を対象として、回収があった1456人(回収率97.2%)

#### 【回答者の男女別結婚時の年齢×居住地域】

|    |            | 北海道 | 東北 | 北関東 | 北陸甲信越 | 首都圏៖ | 東海 | 関西 | 中国 | 四国 | 九州・沖縄 |
|----|------------|-----|----|-----|-------|------|----|----|----|----|-------|
| 男性 | 20代(19歳含む) | 14  | 13 | 14  | 16    | 59   | 18 | 31 | 12 | 7  | 29    |
|    | 30代        | 14  | 24 | 15  | 35    | 124  | 34 | 53 | 18 | 11 | 37    |
|    | 40代        | 3   | 11 | 10  | 13    | 51   | 17 | 30 | 12 | 3  | 20    |
| 女性 | 20代(19歳含む) | 20  | 29 | 22  | 36    | 121  | 35 | 71 | 24 | 12 | 58    |
|    | 30代        | 10  | 17 | 14  | 26    | 101  | 30 | 41 | 17 | 7  | 23    |
|    | 40代        | 0   | 1  | 2   | 2     | 13   | 4  | 9  | 0  | 1  | 3     |

※:「首都圏・男性」に年齢について、結婚時の年齢が不明だったサンブルが1サンブルあり、年齢別分析では除いている



# 挙式または披露宴・披露パーティを実施した割合

結婚式の実施率は68.0%で前年調査から1.0ポイント減少。

※結婚式とは、挙式または披露宴・披露パーティ

※実施率:「実施した」+「これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)」

#### ■学式または披露宴・披露パーティを実施した割合(単一回答)

### 拳式、披露宴・披露パーティいずれかは実施 (実施決定含む)68.0%

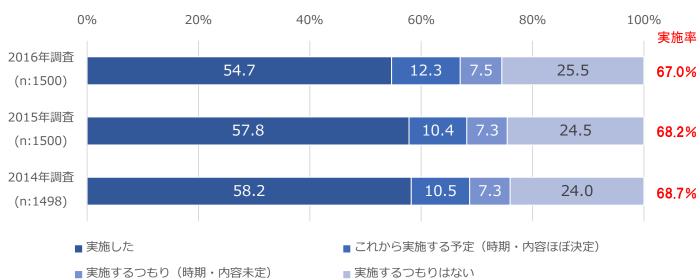


- 挙式、披露宴・披露パーティともに実施(実施決定含む) 挙式のみ実施(実施決定含む)
- ■披露宴・披露パーティのみ実施(実施決定含む) 挙式、披露宴・披露パーティともに非実施

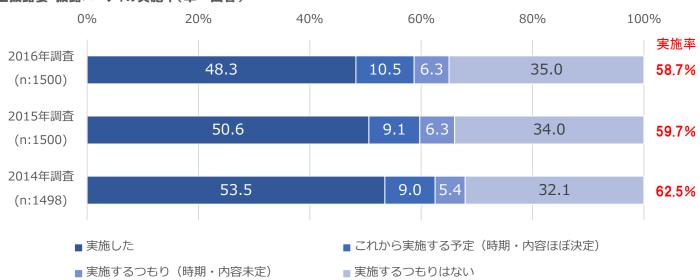
挙式の実施率は67.0%で前年調査から1.2ポイント減少。 披露宴・披露パーティの実施率は58.7%で前年調査から1.0ポイント減少。

> ※実施率:「実施した」+「これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)」 ※百分率は小数第二位を四捨五入しているため、実施率と内訳は一致しない場合がある

#### ■挙式の実施率(単一回答)



#### ■披露宴・披露パーティの実施率(単一回答)





# 挙式、披露宴・披露パーティの実施率(本人結婚時年代別)

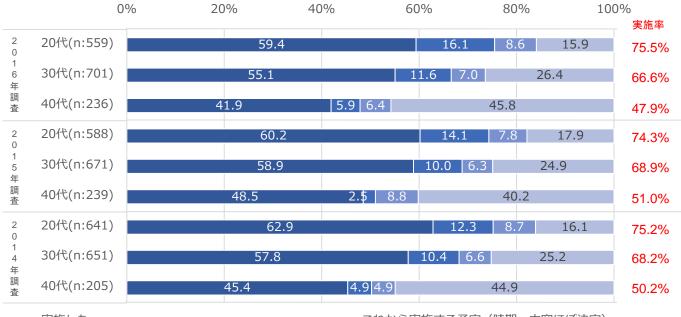
本人結婚時年代別の挙式の実施率は、20代:75.5%、30代:66.6%、40代:47.9%。 披露宴・披露パーティの実施率は、20代:70.1%、30代:56.5%、40代:38.1%。

「20代」の挙式の実施率は前年調査から1.2ポイント、披露宴・披露パーティの実施率は2.9ポイントそれぞれ増加。

※実施率:「実施した」+「これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)」

※百分率は小数第二位を四捨五入しているため、実施率と内訳は一致しない場合がある

#### ■挙式の実施率(単一回答/本人結婚時年代別)



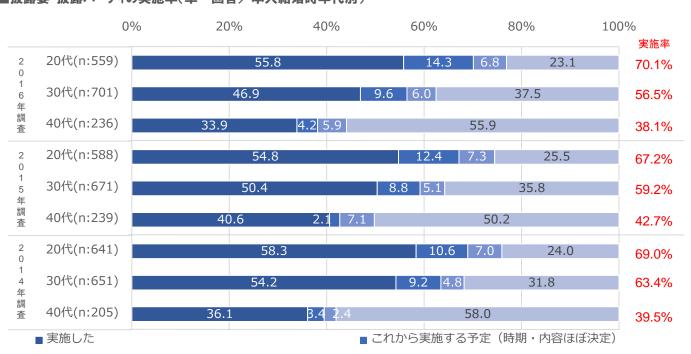
■実施した

■ これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)

■ 実施するつもり(時期・内容未定)

実施するつもりはない

#### ■披露宴・披露パーティの実施率(単一回答/本人結婚時年代別)



■ 実施するつもり(時期・内容未定)

実施するつもりはない



## 挙式、披露宴・披露パーティの実施率(初再婚組み合わせ別)

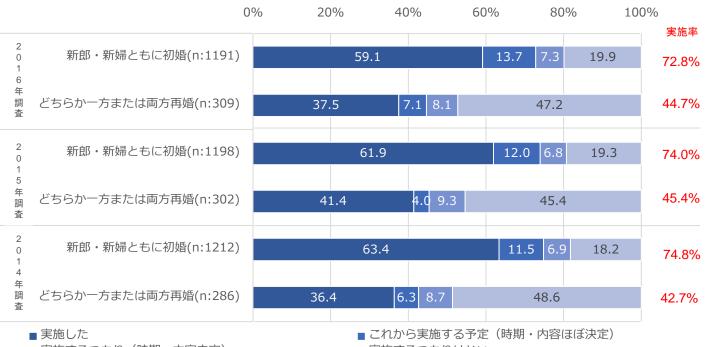
初再婚別に挙式の実施率をみると「新郎・新婦ともに初婚」: 72.8%で、「どちらか一方または両方再婚」: 44.7%。「新郎・新婦ともに初婚」の挙式の実施率は前年調査から1.2ポイント減少。

披露宴・披露パーティの実施率は「新郎・新婦ともに初婚」:64.9%、「どちらか一方または両方再婚」:35.0%。「新郎・新婦ともに初婚」の披露宴・披露パーティの実施率は前年調査から1.0ポイント減少。

※実施率:「実施した」+「これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)」

※百分率は小数第二位を四捨五入しているため、実施率と内訳は一致しない場合がある

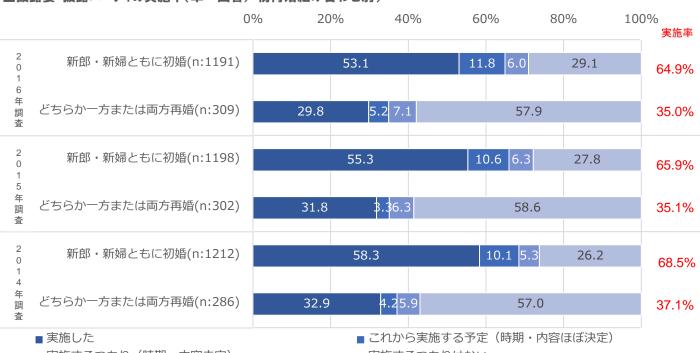
#### ■挙式の実施率(単一回答/初再婚組み合わせ別)



■ 実施するつもり (時期・内容未定)

■実施するつもりはない

#### ■披露宴・披露パーティの実施率(単一回答/初再婚組み合わせ別)



■ 実施するつもり (時期・内容未定)

■実施するつもりはない



## 学式、披露宴・披露パーティの実施率(妊娠状況別)

結婚を決めた当時の妊娠状況別に挙式の実施率をみると、「妊娠していない」:70.2%、「妊娠していた」:39.7%。 「妊娠していた」の挙式の実施率は前年調査から8.1ポイント減少。

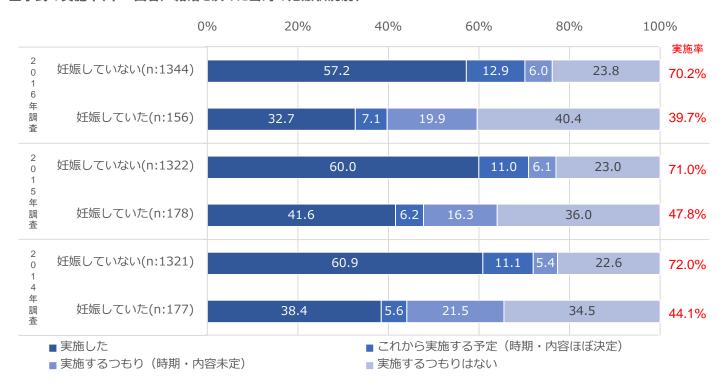
披露宴・披露パーティの実施率は、「妊娠していない」:61.1%、「妊娠していた」:38.5%。

「妊娠していない」の披露宴・披露パーティの実施率は前年調査から1.1ポイント、「妊娠していた」は3.1ポイントそれぞれ減少。

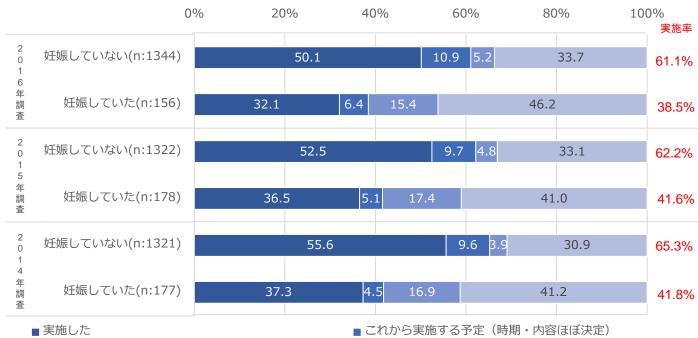
※実施率:「実施した」+「これから実施する予定(時期・内容ほぼ決定)」

※百分率は小数第二位を四捨五入しているため、実施率と内訳は一致しない場合がある

#### ■挙式の実施率(単一回答/結婚を決めた当時の妊娠状況別)



#### ■披露宴・披露パーティの実施率(単一回答/結婚を決めた当時の妊娠状況別)



■ 実施するつもり(時期・内容未定)

■実施するつもりはない



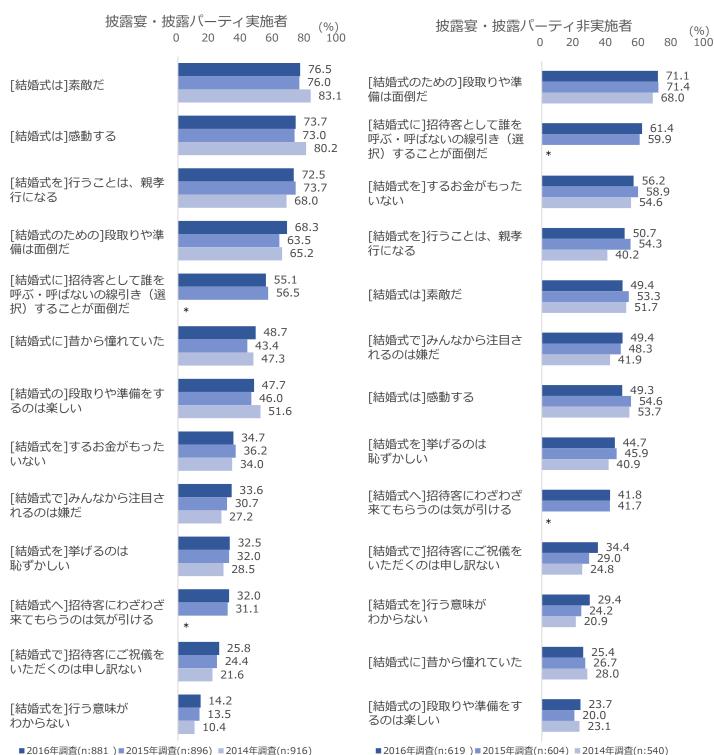
披露宴・披露パーティ実施者の結婚式観の上位3項目は「素敵だ」「感動する」「親孝行になる」。 披露宴・披露パーティ非実施者の結婚式観の上位3項目は「段取りや準備は面倒」「招待客として誰を呼ぶ・呼ばない の線引き(選択)することが面倒だ」「お金がもったいない」。

#### ■結婚式観(単一回答/ややそう思う・非常にそう思う・計/披露宴・披露パーティの実施状況別)

※2016年の降順でソート

※\*は2014年調査では聴取していない項目

※2015年調査より「[結婚式を]立派に行うことは,親孝行になる」から「[結婚式を]行うことは,親孝行になる」に変更



# 結婚生活観 [結婚して生活がどのように変わったか] (男女別)

男性の結婚してどのように生活が変化したかにおいて、前年調査と比較し増加が大きい上位3項目は「経済的に安定 する」「やりたいことが自由にできる」「親戚づきあいなどが増えて面倒だ」。 女性の結婚してどのように生活が変化したかにおいて、前年調査と比較し増加が大きい上位3項目は「やりたいことが

自由にできる」「子育てに苦労する」「やりたい仕事ができる」。

#### ■結婚生活観 [結婚して生活がどのように変わったか] (単一回答/ややそう思う・非常にそう思う・計/男女別)

※2016年と2015年の差が大きい順にソート

